

第246回 コミュニケーション・プラザ

日時：令和3年11月17日(水) 13:30~17:00

開催形式：ハイブリッド（対面+Zoom）

場所：主婦会館プラザエフ（東京都千代田区六番町 15）

企画：国土交通省

司会：国土交通省住宅局 安心居住推進課長 上森康幹

主催：一般財団法人住宅産業研修財団

「居住支援の最前線」

平成 29 年に住宅セーフティネット法が改正され、「新たな住宅セーフティネット制度」が創設されました。この制度は、増加する空き家・空き室を活用して、高齢者、障がい者をはじめとする住宅確保要配慮者の住まいを確保するとともに、円滑な入居・居住のために必要な支援を行う取り組みを推進するものです。

この住宅セーフティネット制度を実りある仕組みとするためには、住宅という「ハコ」の整備だけでなく、いわゆる住宅確保要配慮者と呼ばれている方に対する居住支援の取り組みが必要不可欠となっております。

昨今のコロナ禍の中、孤独・孤立対策としても入居後の見守り等の生活支援を含めた切れ目ない伴走型の支援が求められており、居住支援のニーズは高まる一方となっているところで、

今回のコミュニケーション・プラザでは、この居住支援について、福祉的な観点からそのあり様、現場での最前線での実践例、居住支援の重要な要素である家賃債務保証の取り組み等を紹介することにより、今後の方向性についてみなさんと考える機会にしたいと思います。

1.	理事長挨拶	13:30~13:35
2.	司会挨拶	
3.	「福祉の眼から見た居住支援」 日本大学文理学部社会福祉学科教授 白川 泰之	13:35~14:20
4.	「福祉と住宅をつなぐ」 大牟田市居住支援協議会 & NPO 法人大牟田ライフサポートセンター 事務局長 牧嶋 誠吾	14:20~15:05
	～ 休憩 ～	15:05~15:20
5.	「居住支援活動の実践」 (公社) かながわ住まいまちづくり協会 事業部事業課長 入原 修一	15:20~16:05
6.	「家賃債務保証を通じた居住支援の取り組み」 (公財) 日本賃貸住宅管理協会 事務局次長 飯島 繁樹	16:05~16:50
7.	質疑応答	16:50~17:00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から終了後の懇親会は開催いたしません。

一般財団法人住宅産業研修財団 C P 事務局 行き

第 2 4 6 回 コミュニケーション・プラザ (11/17)

(✓をお付けください)

ご出席 Zoom ご出席 ご欠席

御社名 : _____

部 署 : _____ お役職 : _____

ご氏名 : _____ 電話番号 : _____

Zoom 招待先メールアドレス (オンラインの方のみお書きください) : _____

注) 2 名以上のご参加の場合、下記にご記入下さい。

部 署	お役職	ご氏名・zoom 招待先アドレス
		zoom 招待先アドレス
		zoom 招待先アドレス
		zoom 招待先アドレス

- * 会場の準備の都合が有りますので、ご来場をご希望の方は必ず事前にご連絡ください。
- * 出欠は、11月10日(水)までにメールか FAX にてお願いいたします。
メールの場合は info@jaho.or.jp に上記の情報をご入力の上送信して下さい。
- * Zoom でご出席の方には前日にご招待をお送りします。

F A X : 0 3 - 6 2 7 3 - 2 5 9 5

11/17(水) 一般財団法人住宅産業研修財団「コミュニケーション・プラザ」 会場

主婦会館 プラザエフ

〒102-0085 東京都千代田区六番町 15 電話 03-3265-8111



JR「四ツ谷駅」 麹町口 徒歩 1分

東京メトロ 丸ノ内線「四ツ谷駅」 1番出口 (徒歩 3分)

東京メトロ 南北線「四ツ谷駅」 3番出口 (徒歩 3分)